

フォーラム

こどもが映画と出会うとき

2017

“アクティブラーニングとしての映画教育”



＜映画と教育＞上映会&シンポジウム

日時：3月12日(日)10:00~18:00

会場：東京藝術大学 横浜校地 馬車道校舎 3F 大視聴覚室

参加費：無料 資料代：1000円

～“アクティブラーニング” 生きるための教育～

誰でもスマホで動画をつくれるようになった今、「映像」に関する教育はますます重要性を増しています。そんななか、「こども映画教室」は全国各地で「こどもたちが一流の映画人と出会い、自分たちの手で映画をつくる」試みや「古今東西の名作を鑑賞し、作品を通してこどもたちの世界を広げる」活動を広げてきました。

映画に正解はありません。映画は自由です。映画をつくるときもみるときも、みんなが納得できる解があるだけです。ホンモノの映画人に見守られるなか、こどもたちは自主的に動き、次々と映画づくりの手法を発見します。そして、巻き起こる困難を、仲間と協力して解決していきます。そのうち、こどもたちは映画をつくる人、となり、より面白い映画を作ろうという欲が出てきます。目の色が変わり、ワクワクに加え真剣さが増します。そして迎えた上映会、舞台挨拶のとき、彼らはとてつもなくいい顔をしているのです。

自信に満ち、自分を肯定すること。それは、生きる力となります。

今、学校でさかんに言われている“アクティブラーニング”とは、能動的学習。つまり課題を発見し、仲間と協力して解決していく学習方法のことで、それによって生きる力をつけようとするものです。なにか、映画づくりに似ていませんか？

一昨年のフォーラムでは、「なぜ映画なのか？」を問いかけてきました。昨年は全国のさまざまな映画鑑賞、映画制作ワークショップを俯瞰しました。今年は、公教育における映画教育の意義と可能性について、議論したいと思います。

<スケジュール>

*敬称略

*プログラム内容および登壇者は予告なく変更になることもありますので、予めご了承ください

<第1部 映画教育の意義～本年度こども映画教室作品の上映とともに～>

- 10:00 こども映画教室、本年度の活動報告：土肥悦子（こども映画教室代表）
【“まち”の視点から】
- 10:20～10:45 こども映画教室@高崎2016（特別講師：松永大司監督） こどもが作った作品上映+主催者のプレゼンテーション
浅見孟（高崎映画祭） / 「なぜ映画祭が映画教育をするのか」
- 10:45～11:10 こども映画教室@信州上田2016（特別講師：沖田修一監督） こどもが作った作品上映+主催者のプレゼンテーション
原悟（元・信州上田フィルムコミッション） / 「なぜフィルムコミッションが映画教育をするのか」
【“教育”の視点から】
- 11:15～11:30 こども映画教室シネクラブ@横浜シネマリン2016
長井仁美（こども映画教室） / 「映画『ソング・オブ・ザ・シー』鑑賞ワークショップ そのワークと目的」
- 11:30～12:00 こども映画教室@学童やまびこ こどもが作った作品上映+主催者のプレゼンテーション
持田奈穂子（学童やまびこ） / 「映画教室を体験して思ったこと～映画制作が青少年に与える影響」
- 12:00～12:25 こども映画教室@ヨコハマ2016（特別講師：市井昌秀監督） こどもが作った作品上映+主催者のプレゼンテーション
村上静香（こども映画教室こどもサポートスタッフ） / 「スタッフも映画教室を通して成長する理由」
- 12:30～13:15 — 休憩 —



<第2部 公教育における映画教育～実践報告とこれからの展望～>

- 【アクティブラーニングとしての映画教育】
- 13:15～13:30 @横浜市立新田小学校での映画制作実践報告
中川絵里子（新田小学校教諭） / 「クラスのこどもたちと映画制作をしてみてもわかったこと」
- 13:30～13:45 @公立小学校での映画制作実践報告
深田隆之（映像作家・特別講師） / 「授業のなかで映画制作をすることの可能性」
- 13:45～14:15 ★パネルディスカッション：「公教育での映画教育の可能性について」
江口良和（横浜市教育委員会）、井田善之（横浜市教育委員会）、中川絵里子、深田隆之
- 【芸術教育としての映画教育】
- 14:20～15:45 フランスの映画教育プログラム「映画、100年の若さ」Le Cinema, cent ans de jeunesse (CCAJ) について、実践者であり、映画監督であるブラジル在住、パウロ・パストレロによるドキュメンタリー上映（日本語字幕付き）
- 15:45～16:10 フランスの映画教育について
村上朗子（川崎市アートセンター） / 「フランスの映画教育の概要と日本の映画教育との比較」
- 16:30～18:00 ★パネルディスカッション：「映画で生きる力を～映画教育、これからの展望」
諏訪敦彦（映画監督）、土田環（早稲田大学准教授）、江口良和、井田善之、村上朗子、土肥悦子
- 18:00 閉会の挨拶：長瀧寛幸（東京藝術大学教授）

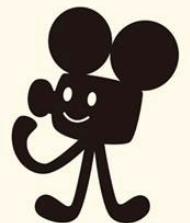


<開催概要>

日時：2017年3月12日（日）10:00～18:00
会場：東京藝術大学 横浜校地 馬車道校舎3F 大視聴覚室
資料代：1000円
定員：120名 ※満席の場合はご入場できないときがありますので、予めご了承ください

<お申込み方法>

参加人数把握のため、事前申込みのご協力をお願いします。（当日参加も可能です）
事前申込みはこども映画教室公式サイトからお願いいたします。
公式サイト：<http://kodomoeiga.com/>
Facebook：<https://www.facebook.com/kodomoeiga>
Mail：info.kodomoeiga@gmail.com



<アクセス方法>

東京藝術大学大学院映像研究科
神奈川県横浜市中央区本町4-44
【電車】みなとみらい線「馬車道」駅 5、7出口すぐ
※駐車場がございませんので、お車のご来場はご遠慮ください。

designed by 河村ユキ